

## S1C17 マニュアル 正誤表

項目 1.1 特長, 24 パッケージ			
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ
S1C17M40 テクニカルマニュアル	413895101	出荷形態 1	1-3, 24-1
(誤)			
1-3 ページ TQFP13-64PIN (P-TQFP064-1010-0.50, 10 × 10 mm, t = 1.2 mm, 0.5 mm pitch)			
24-1 ページ TQFP13-64PIN (P-TQFP064-1010-0.50)			
(正)			
1-3 ページ QFP13-64PIN (P-LQFP064-1010-0.50, 10 × 10 mm, t = 1.4 mm, 0.5 mm pitch)			
24-1 ページ QFP13-64PIN (P-LQFP064-1010-0.50)			

## S1C17 マニュアル 正誤表

項目 16ビット PWM タイマ(T16B)			
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ
S1C17W03/W04 テクニカルマニュアル	412924901	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17W12/W13 テクニカルマニュアル	413520102	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17W14/W16 テクニカルマニュアル	412910202	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17W15 テクニカルマニュアル	412645604	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17W18 テクニカルマニュアル	413129503	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17W22/W23 テクニカルマニュアル	412690303	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17W34/W35/W36 テクニカルマニュアル	413237402	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17M10 テクニカルマニュアル	413180101	16.4.1 初期設定	16-4
S1C17M12/M13 テクニカルマニュアル	413454201	14.4.1 初期設定	14-4
S1C17M20/M21/M22/M23/M24/M25 テクニカルマニュアル	413556901	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17M30/M31/M32/M33/M34 テクニカルマニュアル	413495503	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17M40 テクニカルマニュアル	413895101	15.4.1 初期設定	15-4
S1C17F63 テクニカルマニュアル	413942801	15.4.1 初期設定	15-4

(誤)

#### コンパレータモード時の初期設定

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを0に設定\* (コンパレータモードに設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. CBUFMD[2:0]ビット (コンペアバッファの設定)\* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をキャプチャモードに設定することも可能です。

TOUT *nm*出力を使用する場合は以下のビットも設定する。

  - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMTビット (波形生成信号の選択)
  - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMD[2:0]ビット (TOUT信号生成モードを選択)
  - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTINVビット (TOUT信号極性の選択)
4. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
5. T16B *n*CCR0レジスタ、T16B *n*CCR1レジスタを設定する。(カウンタ比較値を設定)
6. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
  - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
  - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
7. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
  - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リピート動作の選択)
  - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
  - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)

#### キャプチャモード時の初期設定

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを1に設定\* (キャプチャモードに設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. SCSビット (同期/非同期モードの設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. CAPIS[1:0]ビット (トリガ信号の設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. CAPTRG[1:0]ビット (トリガエッジの選択)\* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をコンパレータモードに設定することも可能です。
4. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
5. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
  - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
  - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
6. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
  - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リピート動作の選択)
  - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
  - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)

(正)

**コンパレータモード時の初期設定**

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを0に設定\* (コンパレータモードに設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. CBUFMD[2:0]ビット (コンペアバッファの設定)

\* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をキャプチャモードに設定することも可能です。

TOUT *nm*出力を使用する場合は以下のビットも設定する。

  - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMTビット (波形生成信号の選択)
  - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMD[2:0]ビット (TOUT信号生成モードを選択)
  - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTINVビット (TOUT信号極性の選択)
4. T16B *n*CTL. MAXBSYビットが0になっていることを確認する。
5. T16B *n*CCR0レジスタ、T16B *n*CCR1レジスタを設定する。(カウンタ比較値を設定)
6. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
7. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
  - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
  - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
8. T16B *n*CTL. MAXBSYビットおよびT16B *n*CTL. RUNビットが0になっていることを確認する。
9. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
  - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リPEAT動作の選択)
  - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
  - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)

**キャプチャモード時の初期設定**

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを1に設定\* (キャプチャモードに設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. SCSビット (同期/非同期モードの設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. CAPIS[1:0]ビット (トリガ信号の設定)
  - T16B *n*CCCTL*m*. CAPTRG[1:0]ビット (トリガエッジの選択)

\* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をコンパレータモードに設定することも可能です。
4. T16B *n*CTL. MAXBSYビットが0になっていることを確認する。
5. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
6. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
  - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
  - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
7. T16B *n*CTL. MAXBSYビットおよびT16B *n*CTL. RUNビットが0になっていることを確認する。
8. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
  - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
  - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リPEAT動作の選択)
  - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
  - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)